

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年01月12日

計画の名称	頻発する自然災害に対する安全・安心の確保											
計画の期間	平成 30 年度 ~ 令和 04 年度 (5年間)											重点配分対象の該当
交付対象	兵庫県											
計画の目標 海岸侵食や高潮による浸水・越波被害や、大規模地震の発生に伴う津波等による災害を考慮して、現況の安全度を確実に保ちながら、海岸の利用や環境にも配慮しつつ災害を未然に防止する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	354	A	354	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
					H30	R2	R4
1	海岸侵食や高潮により被害を受ける面積を80haから0haに減少。 海岸侵食や高潮の被害を受ける面積。		80ha	40ha	0ha		

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

兵庫県土木部で評価

事後評価の実施時期

令和6年1月

公表の方法

兵庫県ホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関する
交付対象事業の効果の発現状況

赤穂港海岸において、養浜を行ったことで背後地への越波による浸水被害が防止された。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	0ha
	最終実績値	0ha